

No.	事業名 団体名	助成額	事業概要	審査概要
1	栗東市ボランティア 観光ガイド育成事業  栗東市ボランティア 観光ガイド協会 (3年目)	200,000	平成29年度に開講したガイド塾で新会員・準会員となった23人と共に、地域の伝統行事やふるさとの祭りの取材を実施したり、市内中学校・高校の美術部にポスター作成を依頼し学生層との結び付きを深めるなど、これまで地域に根ざした活動を続けてきました。助成金制度3年目の仕上げとして「湖南アルプス三山ハイキング」「郷土の伝統祭り紹介と観光ガイド」「りっとう あいうえおカルタ」「栗東歴史ガイド冊子」を作成し、魅力あるガイド活動を企画します。	中高校生にポスターの製作をお願いするなど、学生と連携して活動を広めていこうとする姿勢が素晴らしいと感じました。「りっとう あいうえおカルタ」についてはカルタ原版の製作までという事業内容で認めますが、観光ガイド育成が事業の目的であることを忘れずに、いろいろな方の参加を呼びかけるなどプロセスを大切にして事業に取り組んでください。拝観料については参加費に含まれている場合のみ認めます。また、図書券を謝礼として支払う場合は事前に事務局に一人当たりの額面を確認すると共に、支出にあたっては受払い簿を作成し、渡した相手からの受取署名も添付するよう求めます。なお、助成金を受けての事業ですので、チラシ等を作成される場合にはロゴマークを使用するなど、助成金を受けての事業であることが分かるようお願いします。
2	こども立ち寄りステーション ふらっと  ふらっとRitto (新規)	108,255	中学校卒業や、高校中退を機に社会のサポート資源から断絶した子どもは、ますます社会参加の機会を失い、自己肯定感を下げ、自立に向けた歩みを止めてしまうことも少なくありません。そうした子どもたちに用意したいのが「こども立ち寄りステーション ふらっと」です。ここは、その言葉どおり、‘ふらっと’ 気軽に立ち寄ることができる「止まり木」のような、家でもなく学校でもない、‘第三の居場所’ です。自分のペースで他者と関わり、エネルギーを充填し、その結果として自己肯定感と自己効力感が高まる…そんな場所でありたいと考えます。そしてここでのお会いや体験を機に、子どもたちが、もう一度歩みをはじめること、自立に向けた活動に必要な社会資源（人やもの、場所）と新たにつながっていく確かな橋渡しができることを目指します。	少子化や核家族化、地域とのつながりが希薄化するなど、子どもを取り巻く環境が変化し、課題も複雑化・多様化している中、制度だけでは補うことの出来ない社会課題の解決に向けた事業だと、必要性を感じます。具体的なビジョンや戦略をお示しいただき、審査委員会も組織の持続性等に繋がるものと判断しましたので採択とします。なお、助成金を受けての事業ですので、チラシ等を作成される場合にはロゴマークを使用するなど、助成金を受けての事業であることが分かるようお願いします。なお、助成金を受けての事業ですので、チラシ等を作成される場合にはロゴマークを使用するなど、その旨を記載いただきますようお願いします。

No.	事業名 団体名	助成額	事業概要	審査概要
3	栗東市防災会 スキルアップ 研修  栗東市防災会 (新規)	139,650	災害は忘れた頃にやってくるという言葉がありますが、近年は忘れる間もなく災害が発生しています。琵琶湖西岸断層帯地震や南海トラフ地震の切迫性、気候変動の影響による水害リスクも高まり、まさに災害の時代に突入したと言っても過言ではありません。これらのことから、災害に備えると共に災害時などに対応できるよう研修会、講習会を実施し、個々のスキルを高めます。また、知己での研修会やイベントでの活動支援を行い、地域住民の防災力を高めていきます。	防災会のメンバーのスキルアップを中心に据えた事業内容で再申請いただき、審査委員会も、スキルアップしたメンバーの皆さんが、市民にアウトリーチされることで、広く市民のためになる事業と判断しました。事業対象が明確になったことにより研修回数が増え、それに伴い講師謝金および旅費が増額したことについても妥当と認めます。ただし、プロジェクターは、メンバーのスキルアップに直接関係する費用とは認められませんので、その分を減額した上での採択とします。なお、助成金を受けての事業ですので、チラシ等を作成される場合にはロゴマークを使用するなど、助成金を受けての事業であることが分かるようお願いします。
4	りっとう無花果コンサート 2019  栗東いちじく生産組合 (新規)	200,000	栗東市の名産「いちじく」を内外にPRするために開催されるコンサートシリーズ。いちじくに関する作曲家のエピソードを紹介するなど、毎年テーマを変えたオリジナルストーリーを元に開催します。栗東いちじくの生産者や野菜ソムリエをステージに招き、いちじくの特徴や新しい食べ方を紹介するなどPRに努めています。会館内カフェにて「りっとう無花果カフェ」を同時開催し、地元パティシエが考案したいちじくを使ったスイーツやケーキなどを賞味していただきます。	プレゼンではいちじくの帽子を被って登場されるなど、楽しませようと工夫されている点が素晴らしいと感じました。事業においても、ぜひ楽しい仕掛けで来場者を楽しませていただければと思います。そのためには、現在の中ホールを満席にすることが肝要ですので、広報の方法など来場者を増やす工夫をお願いします。なお、助成金を受けての事業ですので、チラシ等を作成される場合にはロゴマークを使用するなど、助成金を受けての事業であることが分かるようお願いします。

【参考】地域振興協議会活動支援事業補助（6月24日現在交付決定済）

No.	事業名 団体名	補助金額	事業概要
1	【継続】 栗東駅前美化活動  大宝学区地域振興協議会	50,000	栗東駅前が、たばこの吸殻やポイ捨てが多く、また、雑草が多く見通しが悪く死角が出来て危険。学区民が力を合わせて快適な環境を創造し維持管理することで、安全で快適な環境づくりを目的に取り組む。子供から大人までが参加できる事業として、地域の情報交換やふれあいの場としても活動。 事業内容：毎月第2土曜日 8：30～9：30。栗東駅東口の草刈・ゴミ拾い。栗東駅東口に設置のプランターの花の植え替え(年2回)と管理。